

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【公表番号】特表2018-502927(P2018-502927A)

【公表日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-004

【出願番号】特願2017-557274(P2017-557274)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 K	9/06	(2006.01)
A 6 1 K	9/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/26	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	47/32	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/04	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	9/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)
A 6 1 K	39/102	(2006.01)
A 6 1 K	39/205	(2006.01)
A 6 1 K	39/165	(2006.01)
A 6 1 K	39/25	(2006.01)
A 6 1 K	39/29	(2006.01)
A 6 1 K	39/10	(2006.01)
A 6 1 K	39/20	(2006.01)
A 6 1 K	39/05	(2006.01)
A 6 1 K	39/13	(2006.01)
A 6 1 K	39/245	(2006.01)
A 6 1 K	39/12	(2006.01)
A 6 1 K	39/08	(2006.01)
A 6 1 K	39/112	(2006.01)
A 6 1 K	39/106	(2006.01)
A 6 1 K	39/04	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 K	9/06	
A 6 1 K	9/10	
A 6 1 K	47/26	
A 6 1 K	47/10	
A 6 1 K	47/38	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	47/32	
A 6 1 K	47/22	

A 6 1 K	47/04
A 6 1 K	47/12
A 6 1 K	47/18
A 6 1 K	9/00
A 6 1 K	39/39
A 6 1 K	39/102
A 6 1 K	39/205
A 6 1 K	39/165
A 6 1 K	39/25
A 6 1 K	39/29
A 6 1 K	39/10
A 6 1 K	39/20
A 6 1 K	39/05
A 6 1 K	39/13
A 6 1 K	39/245
A 6 1 K	39/12
A 6 1 K	39/08
A 6 1 K	39/112
A 6 1 K	39/106
A 6 1 K	39/04

**【手続補正書】**

【提出日】平成31年1月11日(2019.1.11)

**【手続補正1】**

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

**【補正の内容】**

【特許請求の範囲】

**【請求項1】**

水酸化アルミニウム湿潤ゲル懸濁液及びリン酸アルミニウム湿潤ゲル懸濁液から選択されるアルミニウム含有湿潤ゲル懸濁液と、

哺乳動物の免疫反応を刺激するために有効な量のワクチンと、

糖、糖アルコール、又はそれらの組み合わせと、

増粘剤と、を含み、

100 s<sup>-1</sup> 及び 25 の温度で測定したとき、500 ~ 30000 cps の粘度を有する、組成物。

**【請求項2】**

糖を含み、前記糖は、ラフィノース、スタキオース、スクロース、トレハロース、アピオス、アラビノース、ジギトキソース、フコース、フルクトース、ガラクトース、グルコース、グロース、ハマメロース、イドース、リキソース、マンノース、リボース、タガトース、キシロース、セロビオース、ゲンチオビオース、ラクトース、ラクツロース、マルトース、メリビオース、ブリメベロース、ルチノース、シラビオース、ソホロース、ツラノース、及びビシアノースから選択され、かつ非還元糖である、請求項1に記載の組成物。

**【請求項3】**

糖アルコールを含み、前記糖アルコールは、ソルビトール、マンニトール、キシリトール、エリトリトール、リビトール、及びイノシトールから選択される、請求項1に記載の組成物。

**【請求項4】**

基板及び複数のマイクロニードルを含むマイクロニードルアレイと、  
前記マイクロニードルのうちの1つ以上の少なくとも一部分にコーティングされた請求  
項1～3のいずれか一項に記載の前記組成物と、を備える、デバイス。

【請求項5】

アルミニウムアジュvant化ワクチン製剤を形成する方法であって、  
水酸化アルミニウム湿潤ゲル懸濁液及びリン酸アルミニウム湿潤ゲル懸濁液から選択さ  
れる第1のアルミニウム含有湿潤ゲル懸濁液を用意することと、  
前記アルミニウム含有湿潤ゲル懸濁液を濃縮して、第2のアルミニウム含有湿潤ゲル懸  
濁液を製造することと、  
哺乳動物の免疫反応を刺激するために有効な量の少なくとも1つのワクチンを前記第2  
のアルミニウム含有湿潤ゲル懸濁液内に混合して、前記アルミニウムアジュvant化ワク  
チン製剤を形成することと、を含む、方法。